

# Japan Internet of Things Ecosystem and Trends: Data Strategies (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Internet of Things Ecosystem and Trends: Data Strategies (Japanese Version)」は日本国内の Data Ecosystem および IoT 市場のエコシステムとビジネストレンドに関する分析を行います。このサービスの利用を通じて IT ベンダー様、ハードウェア/ソフトウェアベンダー様、通信事業者様など、IoT に関わる様々なプレーヤー様のビジネス戦略策定に貢献します。2020 年は「データエコシステム/Data as a Service」の調査をより一層強化しています。

## Markets and Subjects Analyzed

- 国内 IoT 市場の成長性
- 国内 IoT 市場のベンダーの協業/競合動向
- 国内 IoT 市場の産業分野別/ユースケース別の投資動向
- 国内 IoT 市場の企業ユーザー利用動向
- 国内 IoT 市場におけるデータエコシステム/Data as a Service の動向

## Core Research

- 国内 IoT 市場 テクノロジー要素別成長性分析
- 国内 IoT 市場 ベンダーの協業/競合分析
- 国内 IoT 市場 産業分野別/ユースケース別の支出動向分析
- 国内 IoT 市場 企業ユーザー利用動向分析
- 国内 IoT 市場のデータエコシステム/Data as a Service 動向分析
- IDC FutureScape: Worldwide IoT 2020 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Internet of Things Ecosystem and Trends: Data Strategies \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

- 国内 IoT 市場の規模および今後の成長スピードはどの程度か?
- 国内 IoT 市場のベンダーの協業/競争状況はどのようになっているのか?
- 国内 IoT 市場に対する産業分野別/ユースケース別の投資動向はどのようになっているのか?
- 国内企業ユーザーの IoT の利用状況はどのようになっているのか? またそうしたユーザーの抱えている課題とは何なのか?
- 国内 IoT 市場においてデータエコシステム/Data as a Service はどのように変化していくのか?

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50 音順)。

ABEJA、BMW、CTC、GE デジタル、Google、IJJ、ISID、IBM、KDDI、LINE、NEC、NTT ドコモ、OSI ソフト、PFN、PWC、PTC、SOMPO ホールディングス、ZOZO、アーム、アップル、アクセンチュア、アビームコンサルティング、アリババ、インテル、ウフル、アマゾン、エヌビディア、エプライセンス、オプティム、オムロン、クボタ、コカ・コーラ、コニカミノルタ、さくらインターネット、シーメ

ンス、セールスフォースドットコム、ソフトバンク、ソニー、ダイキン、大日本印刷、ディー・エヌ・エー、東芝、トレンドマイクロ、ネットアップ、日立製作所、ファーストリテイリング、ファナック、フィットビット、フィリップス、富士ゼロックス、富士通、ブリヂストン、マイクロソフト、マカフィー、ヤフー、ユビセンス、楽天、ランドログ、リクシル、その他